

熊本地震時の避難所の様子



災害時に避難所で命を落とす被災者が相次いでいる。100年ほど本質的に変わっていない避難所の環境が原因で、欧米との差も大きい。災害大国・ニッポンの残された課題だ。

日常とかけ離れた避難所生活は、健康に悪影響を与える。代表例が、避難所生活や車中泊で体調が悪化することによる災害関連死だ。2016年の熊本地震では226人と、死者全体の8割を占めた。

避難所で雑魚寝 いつまで

「避難所・避難生活学会」は、避難所の改善を訴えている。質の高い□と□と□を48時間以内に用意することが、関連死を減らす重要なポイントだという。

地震国であるイタリアでは災害に備え、自治体が大型キッチンカーを所有している。被災した自治体には、周辺自治体からキッチンカーが急行し、災害当日に調理したてのパスタなどがふるまわれる。炊き出しまでの数日間、菓子パンやおにぎりといった冷たい食事が中心の日本とは対照的だ。

体育館や教室に布団などを敷いて寝る生活は、ほこりやウイルスを

吸い込みやすく、床から30センチ以上の高さがある簡易ベッドが望ましい。また、プライバシーの確保も重要だ。雑魚寝を避けようと自動車で寝ると、体調を崩す危険性が高まる。イタリアでは、簡易ベッドと冷暖房機が設置された大型テントが家族ごとに用意される。

日本の避難所特有の悩みが、トイレだ。すぐに設置しやすい仮設トイレの多くは和式で、高齢者や障害者は使用が難しい。回数を抑えようと食事を減らし、脱水症状や栄養失調になる被災者もいる。

A 99年前の1923年(大正12年)に発生した関東大震災当時の避難所の写真には、板張りの床に敷かれた布団と密集する被災者らが写っている。日本は、壊れた道路や橋などの復旧の速さは世界有数だが、一番つらい思いをする被災者の待遇改善は遅々として進まなかった。災害の分野でも「モノからヒト」へと移行するべき時だろう。

B ■日本とイタリアの避難所の食事例

	日本	イタリア
朝	菓子パン おにぎり	パン チョコレート コーヒー 紅茶 牛乳
昼	菓子パン おにぎり	パスタ リゾット サラダ
夜	弁当	パスタ リゾット サラダ 肉 ワイン デザート

(2022年5月20日 読売新聞朝刊より)

1 災害が発生した時、逃げた先の避難所などで具合が悪くなって死亡してしまうことを何と言いますか。記事から5字でぬき出しましょう。

--	--	--	--	--

2 下線部は、避難所には改善すべきポイントが大きく分けて三つあることを伝えています。□に当てはまる言葉を、次の語群の中から選び、丸で囲みましょう。

医療体制	菓子パン	寝る場所	簡易ベッド
トイレ	キッチンカー	大型テント	道路や橋
冷暖房設備	体育館	プライバシー	食事

3 記者が記事中で、□で囲んだAとBのことがらを紹介したのは、どのような狙いからですか。最も適切なものをそれぞれ選び、番号で答えましょう。

- ① 避難所が不便なのは昔からで、今後も変わらないと示すため。
- ② 避難所の環境は、長い間改善されていないと伝えるため。
- ③ 関東大震災の被害が熊本地震より大きかったと示すため。
- ④ 日本食の方が、イタリア料理よりも体に良いと示すため。
- ⑤ 日本の避難所の方が、配りやすく工夫された食事だと示すため。
- ⑥ 他国の避難所では普段の生活に近い温かい食事が食べられると示すため。

A
B



熊本地震時の避難所の様子



災害時に避難所で命を落とす被災者が相次いでいる。100年ほど本質的に変わっていない避難所の環境が原因で、欧米との差も大きい。災害大国・ニッポンの残された課題だ。

日常とかけ離れた避難所生活は、健康に悪影響を与える。代表例が、避難所生活や車中泊で体調が悪化することによる災害関連死だ。2016年の熊本地震では226人と、死者全体の8割を占めた。



避難所で雑魚寝 いつまで

「避難所・避難生活学会」は、避難所の改善を訴えている。質の高い□と□と□を48時間以内に用意することが、関連死を減らす重要なポイントだという。

地震国であるイタリアでは災害に備え、自治体が大型キッチンカーを所有している。被災した自治体には、周辺自治体からキッチンカーが急行し、災害当日に調理したてのパスタなどがふるまわれる。炊き出しまでの数日間、菓子パンやおにぎりといった冷たい食事が中心の日本とは対照的だ。

体育館や教室に布団などを敷いて寝る生活は、ほこりやウイルスを

吸い込みやすく、床から30センチ以上の高さがある簡易ベッドが望ましい。また、プライバシーの確保も重要だ。雑魚寝を避けようと自動車でご寝ると、体調を崩す危険性が高まる。イタリアでは、簡易ベッドと冷暖房機が設置された大型テントが家族ごとに用意される。

日本の避難所特有の悩みが、トイレだ。すぐに設置しやすい仮設トイレの多くは和式で、高齢者や障害者は使用が難しい。回数を抑えようと食事を減らし、脱水症状や栄養失調になる被災者もいる。

A 99年前の1923年(大正12年)に発生した関東大震災当時の避難所の写真には、板張りの床に敷かれた布団と密集する被災者らが写っている。日本は、壊れた道路や橋などの復旧の速さは世界有数だが、一番つらい思いをする被災者の待遇改善は遅々として進まなかった。災害の分野でも「モノからヒト」へと移行するべき時だろう。

B ■日本とイタリアの避難所の食事例

	日本	イタリア
朝	菓子パン おにぎり	パン チョコレート コーヒー 紅茶 牛乳
昼	菓子パン おにぎり	パスタ リゾット サラダ
夜	弁当	パスタ リゾット サラダ 肉 ワイン デザート

1 災害が発生した時、逃げた先の避難所などで具合が悪くなって死亡してしまうことを何と言いますか。記事から5字でぬき出しましょう。

災 害 関 連 死

2 下線部は、避難所には改善すべきポイントが大きく分けて三つあることを伝えています。□に当てはまる言葉を、次の語群の中から選び、丸で囲みましょう。

医療体制	菓子パン	<u>寝る場所</u>	簡易ベッド
<u>トイレ</u>	キッチンカー	大型テント	道路や橋
冷暖房設備	体育館	プライバシー	<u>食事</u>

「避難所生活や車中泊で体調が悪化する」という表げんに気づきましたか。車中泊は車で避難生活をするのですね。

下線部の後の三つのだん落に、関連死を減らすために改善すべき三つのポイントがそれぞれ書かれています。新聞記事では、まず伝えたいことを短く書き、その後で具体的に説明していくことがあります。問いの「大きく分けて三つ」にも注意しましょう。記事には、「キッチンカー」や「簡易ベッド」「大型テント」といった言葉も出てくるため、まよいかもしれませんが、大きく分けると、「食事」や「寝る場所」になります。

3 記者が記事中で、□□□□で囲んだAとBのことがらを紹介したのは、どのような狙いからですか。最も適切なものをそれぞれ選び、番号で答えましょう。

- ① 避難所が不便なのは昔からで、今後も変わらないと示すため。
- ② 避難所の環境は、長い間改善されていないと伝えるため。
- ③ 関東大震災の被害が熊本地震より大きかったと示すため。
- ④ 日本食の方が、イタリア料理よりも体に良いと示すため。
- ⑤ 日本の避難所の方が、配りやすく工夫された食事が示すため。
- ⑥ 他国の避難所では普段の生活に近い温かい食事が食べられると示すため。

A ②

B ⑥

A：床に布団を敷く様子は99年前から変わらないことが伝わります。①の「今後も変わらない」とまでは言えません。B：冷たい食事が中心の日本とちがひ、イタリアは調理したてのものが出来ることをわかりやすく示しています。

読んでみよう!

◆ミー太郎のおすすめ記事

「ペットも家族」 同行避難所

災害時にペットと一緒に過ごせる避難所を自治体が設置する取り組みが進んでいる。自然災害が頻発する中、ペットがいるために避難をためらう住民がいるからだ。ペットフードを備蓄するなど飼い主側の備えも不可欠で、熊本地震で被災者とペットを受け入れた獣医師は「ペットを救うことは、飼い主を救うことにもなる。共に避難できる場所を少しずつ増やす必要がある」と話している。

(出水翔太郎、大野亮二)

福岡県久留米市にある「久留米サイクルファミリーパーク」の一角。九州北部を中心に11日に降り始めた大雨の際、飼い主がペットと共に過ごせる専用の避難所が開設された。避難スペースは間仕切りで囲われ、プライバシーも守られる。17日までに犬や猫、ウサギを連れた市民らが最大で12世帯22人避難した。

自治体が民間と協力する動きも出ている。熊本市は5月、市内の専門学校「九州動物学院」と協定を結び、ペットと避難できる場所を

確保できるようになった。学生が使う教室などで受け入れる。同校は熊本地震では、延べ約1500人の被災者とペットを自発的に受け入れた。徳田竜之介学院長は「ペットを飼育する人が増え、災害も相次いでいる。行政は安心して飼い主が避難できる場所を確保してほしい」と期待を寄せ

(2021年8月23日)

読売新聞西部夕刊より)

大地震や豪雨にいつおそわれてもおかしくない日本。

人にもペットにもやさしい避難所が必要です。

